

# 中期経営計画

2022年4月～2025年3月  
齋久工業株式会社  
SAIKYU KOGYO CO., LTD.

2021年12月1日

---

# 新中期経営計画基本方針

## 中期経営計画の策定にあたって

本中期経営計画の策定にあたっては、右肩上がりの数値を追い求めることだけが企業の成長ではないという発想の転換のもと、具体的かつ抜本的な事業改革に挑戦し、確実な実行と成果を求めてまいります。

今、市場環境はコロナ禍によって、大きな変化の時を迎えています。齋久工業を取り巻く環境もこれまで以上に変化すると共に、企業に対する価値観も変わることは間違いありません。新中期経営計画を確実に実行し、経営改革を果たし、市場の変化に敏感に対応することが、齋久工業の企業価値を高め、全てのステークホルダーの皆様への期待に応え、社会貢献に資するものと考えます。

## 齋久工業が直面している課題

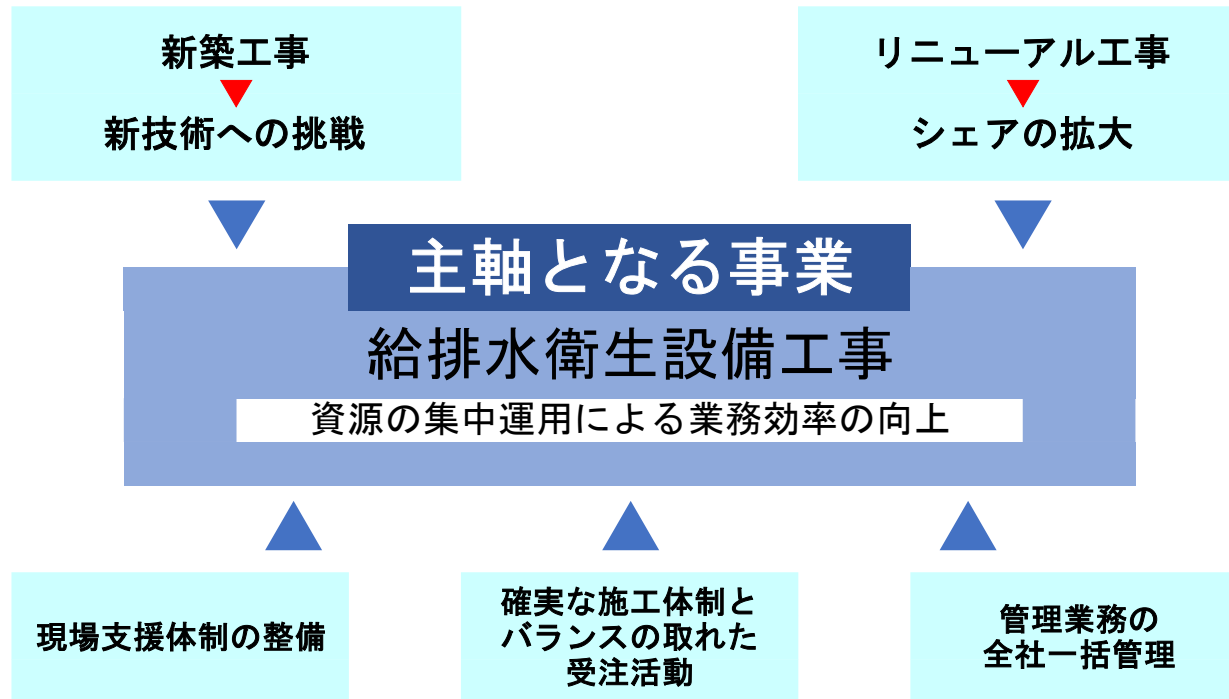
2022年度～2023年度にかけて、手持工事の状況から、社員への負荷がピークを迎えることが確実なため、この期間は政策的に受注量を調整しながら社内改革に取り組み、中期経営計画最終の2024年度以降、工事量と消化能力とのバランスをとりながら、なだらかに安定的に経済価値を高める経営を進めてまいります。

## 齋久工業の目指す姿

社会のニーズに合致した事業を展開し、全てのステークホルダーの皆様からの信頼と期待に応えるとともに、自由闊達で清新な社風と、健全・安全で働き甲斐のある職場環境を構築し、全ての社員の幸福な生活を支え、人財の充実を背景とした成長をもって、全てのステークホルダーの皆様へ貢献する企業を目指します。

# 中期経営計画・主要施策（1）

## 中核事業の深耕と強化



全社員で取り組む経営

## 中期経営計画・主要施策（2）

### 社員に自信と安心を与える経営

社員の成長に応じた  
教育システム

勤務形態の多様化に対応する  
社内制度

働きがいと生きがいを与える職場環境

定期的な社員の働きがい意識調査の実施

ダイバーシティの推進による  
人財の裾野拡大

組織と個人の改革

## 中期経営計画・主要施策（3）

### 非財務資産の充実

技術的資産

情報化資産

社会認知度の向上

積極的な情報発信

CSR・ESG経営の推進

斎久ブランドの構築

## 中期経営計画・財務目標

単位：百万円		2020年度実績 (第71期)	2021年度見込 (第72期)	2024年度目標 (第75期)
受注工事高		52,223	36,950	42,000
完成工事高	新築工事 (構成比)	45,751 72.6%	41,000 75.6%	42,000 70.0%
	改修工事 (構成比)	12,527 27.4%	10,000 24.4%	29,400 30.0%
	完成工事利益	5,721	5,200	12,600
完成工事利益	利益率	12.5%	12.7%	5,500 13.1%
	新築工事 利益率	2,394 7.2%	2,790 9.0%	2,350 8.0%
	改修工事 利益率	3,327 26.6%	2,410 24.1%	3,150 25.0%
	営業利益	2,283	1,600	1,900
純利益	利益率	5.0%	3.9%	4.5%
	利益率	1,593 3.5%	600 1.5%	1,500 3.6%
繰越工事高		81,435	77,385	65,000
社員数(嘱託含む)：人		517	520	550
全社員一人当たり完成高		88	79	76
総資産		51,752	53,000	54,000
純資産		28,475	29,000	30,000
自己資本比率		55.0%	54.7%	55.6%
ROE		5.6%	2.1%	5.0%



## 中期経営計画・非財務目標

齋久工業は、中期経営計画において以下の非財務目標を設定し、社会価値の実現を通じた企業価値の向上を推進してまいります。

計画	目標項目	2024年度目標値	備考
安全に対する取組み	全度数率	0.50以下	死傷者数÷延労働時間 ×1,000,000
技能者に対する取組み	建設キャリアアップ システム運用率	100%実施	元請額5,000万円以上を対象
ステークホルダー への取組み	顧客満足度	100%	顧客アンケートによる
	社員満足度	100%	社員アンケートによる
ガバナンスへの取組み	重大な法令違反	0件	

直接計数化が困難な非財務目標につきましては、次項以降に掲げるCSR・ESG経営を推進し、社会価値の向上を図り、経済価値との相乗効果によって企業価値の向上に努め、持続的な成長を目指してまいります。

---

本資料に記載されている業績目標及び将来見通しに関する情報は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて合理的であると判断したものであります。従いまして、実際の業績等は、様々な要因の変化により記載されている業績目標と大きく異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

齋久工業株式会社